



町長になりたい人・ハーイ (押方保育園)

議会だより

NO.78 2013
4・25

たからほ

〈宮崎県高千穂町議会〉

医学生に奨学金を	12
TPP交渉参加に意見書	11
産婦人科7月に開設	17
一般質問に4人登壇	14~16

総予算142億7,469万円を可決
前年比(1.1%増)

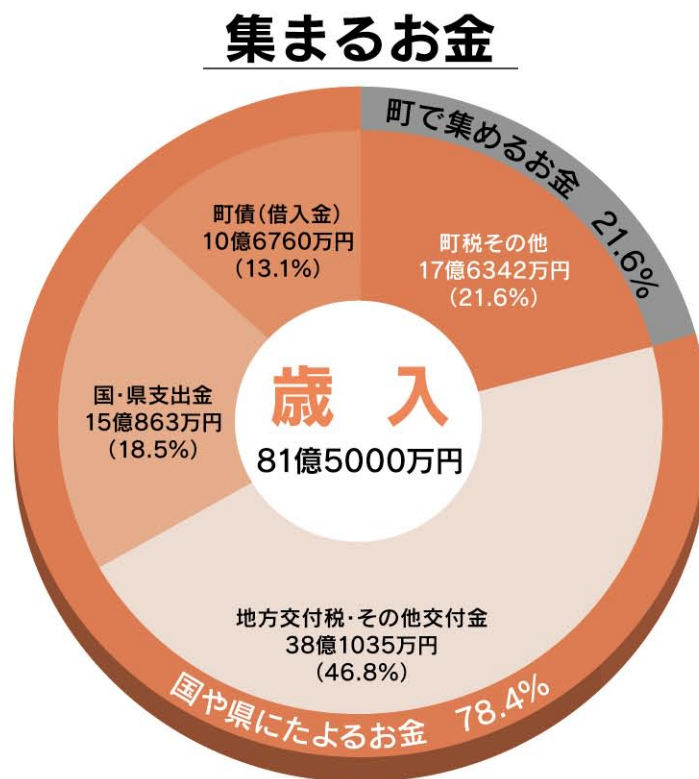
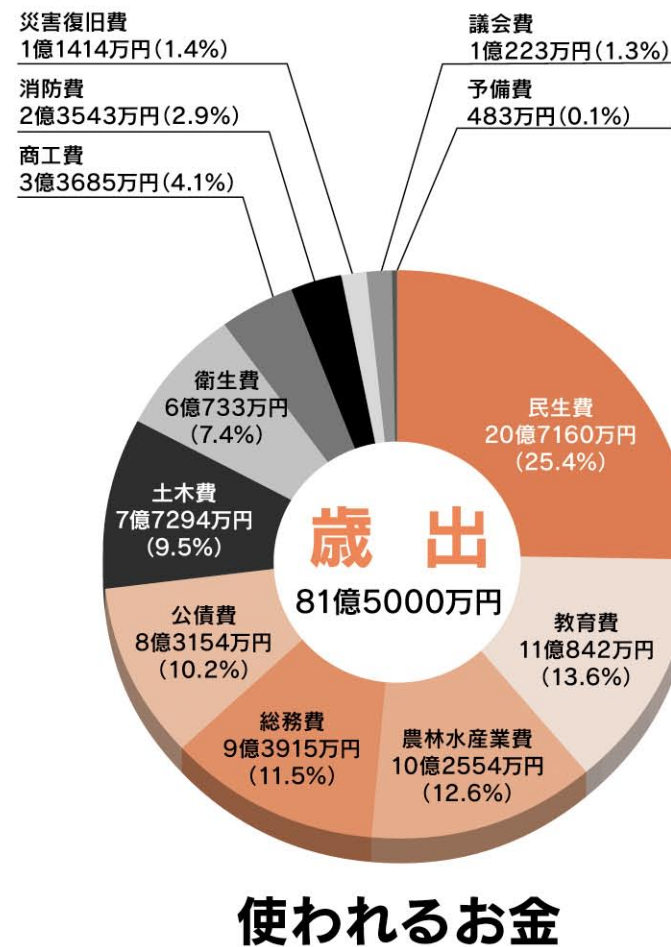
一般会計 81億5000万円
特別会計 38億9964万円
企業会計 22億2505万円

会 計 名		25年度予算	前年度増減額	増減率(%)
一般会計		81億5000万円	1100万円	0.1
特 別 会 計	国民健康保険	21億371万円	394万円	0.2
	簡易水道事業	6558万円	△1823万円	△21.7
	下 水 道 事 業	1億8327万円	323万円	1.8
	西臼杵地域介護 認定審査会	889万円	69万円	8.4
	介護保険 (事業勘定)	13億2022万円	6563万円	5.2
	介護保険 (サービス勘定)	5209万円	△126万円	△2.4
	後期高齢者医療	1億6588万円	△291万円	△1.7
企 業 会 計	水道事業	1億5309万円	△16万円	△0.1
	国民健康保険 病院事業	20億7196万円	9926万円	5.0
合 計		142億7469万円	1億6119万円	1.1



この子どもたちの将来のために(高千穂小学校・新入児童)

一般 会計 効率的な 予算の活用



歳入

町税は9億6075万円、前年並みです。
地方交付税は35億7748万円、7695万円の増額、国庫支出金は6億7898万円、1億5223万円の減額、県支出金は8億2964万円、2045万円の増額になります。

歳出

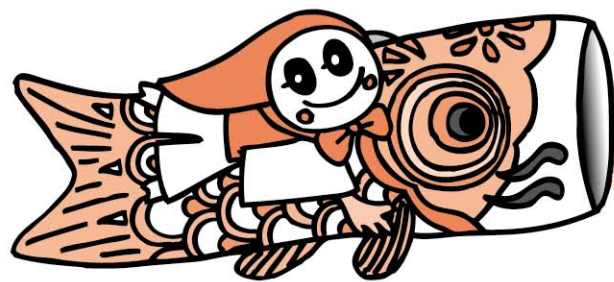
高齢化に伴い民生費が20億7160万円、2039万円の増額です。
教育費が11億841万円の増額、2億2774万円の減額になっていますが、高千穂小学校建設事業が2年目を迎え、主体工事が終了したことによるものです。

関係で25年度事業を24年度に前倒ししたものです。
土木費については、1億4210万円の増額になっていますが、主なものには社会資本総合交付金の増額と、新規事業としてスポーツ振興くじ助成金による折原第2グラウンド整備、旭ヶ丘住宅設計委託料などです。

地方交付税は7695万円の増額

平成25年第1回定例会は3月4日から25日までの22日間の会期で開かれました。
本年度の一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算・24年度一般会計補正予算など、議案40件・人事議案1件・委員会発議6件・陳情2件を審査し、陳情1件については採択、ほか1件は継続審査とし、その他の議案は全員賛成で可決しました。
一般会計補正予算は、2億1807万円を減額し、補正後83億4004万円になります。
本年度の一般会計予算については、予算審査特別委員会(議長を除く13人)を設置し、集中審査を行い一般会計と特別会計・企業会計を合わせた予算総額は、142億7469万円になります。
定例会前2月4日に開かれた第1回臨時会では議案1件を審査し、原案通り可決しました。

元気で安全・安心のまちづくり



社会資本整備事業

今年度の目玉



第2グラウンド計画平面

折原の運動公園整備事業

折原の町総合運動公園第2グラウンド整備に1億2490万円が予算計上されました。
整備内容は、芝生化事業・フェンス・舗装・水道工事が主なものです。スポーツ振興や操法訓練、市民の健康増進などに、大いに期待されます。



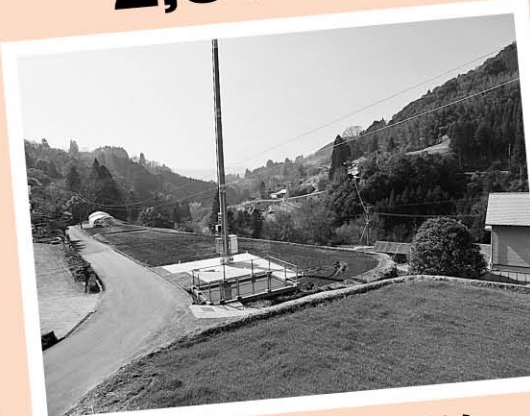
高千穂小体育館(建替え前)

高千穂小学校 体育館建設工事

昨年度の校舎主体工事が終了し、今年度は体育館建設工事費として、3億3425万円が計上されました。



2,800万円



立宿線 橋梁架替

3,000万円



高千穂峡線 道路改良工事

2,600万円



平和町線 道路改良工事

1,600万円



上町～栗原線 道路改良工事

900万円



下永線 道路改良工事

1,200万円



三原尾野線 法面工事

生かせ町民のために 提言



高千穂の夜神楽(国・重文)

※73団体(内神楽30団体)に157万円を交付。
交付額1〜3万円。

本町の重要な文化財産である高千穂夜神楽及び民族文化伝承者育成補助金は、増額に取り組み、人材育成の強化に努めること。

高千穂夜神楽は大切な財産

予算審査特別委員会は、平成25年度一般会計予算について3日間の審査を行いました。
投資効果を上げるために十分な配慮がなされているか慎重に審査し、248件の質疑を行い、23件の付帯意見を付して可決しました。主な提言をお伝えします。

ふれあいバスの利用者増を

ふれあいバス事業が赤字であり、今後、町民はもちろん観光客にもPRし、利用客増を図ること。また、広告収入を得るシステムを図ること。

学校関係者との連携を

高千穂小学校体育館建設・運動場改築工事などは、引き続き関係課及び学校関係者と連携を図り、将来にわたり利便性の高い施設配置となるよう努めること。



見守り活動やイベントを開催(ひめゆり会)

地域支え合い事業の充実を

※地域で高齢者等の支援活動を行う住民組織への立ち上げ支援事業。
24年度は5集落(三田井東・五ヶ村東・山附・野方野・下田原)が取り組んでいる。



加エグループや関係団体で作る連携会議

※農産加工起業連携事業を推進し、町民の増収増益に努めること。
有害獣対策については、高森・竹田との広域連携を更に強化し、農畜産物の被害減少に努めること。
※農産加工品の試作・開発や販路拡大などを支援する事業。
加工グループ代表者で連携会議を組織し事業推進を行っている。

農産加工推進と有害獣対策を

観光6施設については経営改善策が発表されたが、今後も利用率の向上を目指し、経営努力を継続すること。

経営努力の継続を

農地保全で集落の活性化を

国・県の有利な事業を確保し、農地保全で集落の活性化推進に努めること。

町営住宅整備の年次計画を

老朽化している町営住宅の建て替えについては、年次計画を早急に見直すこと。



これが聞きてえ〜



みんな利用しての〜(天岩戸温泉)

温泉施設

の対策は

【質疑】 高千穂温泉5000万円、岩戸温泉2000万円の赤字見込みである。
温泉施設の利用客増に向けた対策はあるのか。

【答弁】 温泉については、旅館組合や町民利用をお願いしながら施設の経費

節減に努力する。
温水プールは、25年度に廃止を検討している。

地方公務員

給与の減額は

【質疑】 国が地方交付税4000億円の削減を決定し、地方公務員給与を国家公務員並みに減額する方針だが、本町は今後どうするか。

【答弁】 本町の給与指数は104.7%であり、地方公務員の給与は市町村議会で決定する。
今後は、宮崎県町村会で議論しながら検討する。

【質疑】 政権交代によりインフラ整備なども含めた各種事業が地方に下りてくる。
基金を取り崩してでも農道を含めた生活道路などの整備を進める考えはあるか。

生活道路の今後の整備計画は

【答弁】 本町も過疎化が進んでおり、道路の維持・改良も早急に取り組む必要がある。
生活道路は今年もかなりの予算を計上しており、便利の悪い箇所から整備計画する。

一般会計基金の残高は

【質疑】 一般会計基金の繰り入れ6400万円が計上してある。
基金保有の上限を考えているのか。

【答弁】 基金は平成18年に約10億円、平成24年度末30億円を保有している。
財政安定を考え、今後検討する。

ふれあいバスの運行対策は

【質疑】 ふれあいバスの赤字が増加している。
運行対策をしているのか。

【答弁】 バス6台で町内を運行しており、今回初乗り料金を100円とし、利便性の良い運行を行い、利用客増加を図る。



道がせめーの〜

29年度から簡易水道事業は町管理下に 組合員との情報のキャッチボールを

上水
簡水
下水

上水道は給水戸数3195戸、給水人口6387人で収入の99・9%が給水収益1億5299万円です。

支出では老朽化による配水管布設工事、御塩井送水ポンプ1基の更新などに3706万円、企業債償還金1237万円を計上しています。

原水管理費、総務費等を差引いた不足額2953万円を留保資金・積立

情報の共有を 〈簡易水道事業特別会計〉



濁水になったら止まるけな

簡易水道は、施設数26、給水人口5779人（前年度比48人減）、給水戸数1996戸（3戸減）、歳入歳出総額6557万円、一般会計からの繰入金2073万円です。

漏水防止に全力で



はよ、新品にかえにや

委員会の意見

金で補填する計画です。老朽化による配水管の布設替工事を早急に完了するとともに、人口動態を予見しながら本町の長期的な水道行政と市街地構想が計画されることを要望した。

賛成全員で可決

〈水道事業会計〉

施設の長寿命化を 〈下水道事業特別会計〉



ぴしゃっと管理せにや

委員会の意見

整備率100%、水洗化率89%、排水設備完了率91・91%、年間処理水量42万㎡です。

歳入・歳出総額を1億8327万円とし、主な歳入では一般会計繰入金1億313万円、使用料及び手数料7200万円です。

歳出は総務管理費、管渠敷設工事の4176万円、公債費9702万円、維持管理費4447万円です。

施設のメンテナンスに対する交付税はなく、下水道経営で独立できている自治体はない。

本町独自の管理マニュアルや研究により、施設が長寿命で稼働できるように要望した。

賛成全員で可決

「IT化推進を調査」

（議会運営委員会）



しっかり勉強したばい(永平寺町議会)

2月5日、町議会の議会改革と情報発信「IT化推進」について、最先進地である福井県の永平寺町議会を調査研修しました。

（基本条例）

永平寺町議会は、「議会と語る会」で素案を提案、パブリックコメントを経て、24年7月に策定しています。

課題として、反問権自由討議の2点について運用する上での実施要綱を現在協議しています。

（議会と語る会）

年2回5月・11月に地区集落センター12カ所で開催しています。

要望・意見・回答はダイジェスト版・完全版を作成し、支所・団体へ配布、またホームページにも掲載、ダイジェスト版は全戸配布しています。

（町民目線で情報発信）

ホームページをリニューアルし、町民の目線で様々な情報提供を行っています。

議会公式Facebookページを開設し、新鮮な日常の議会活動を配信しています。

（Facebookって何？）

今、世界中の人がインターネット上でつながり、情報を共有し交流しています。

場所を提供しサポートする、コミュニティ型の会員制サービスを、ソーシャルネットワークワーキングサービス（以下SNS）と呼んでいます。

Facebookは、8億人以上のユーザーがいる世界最大のSNSで、最近では、ビジネスなどにも広く使われています。



5月1日から 高千穂町議会 facebookページを始めます！ 町民の皆さんとつながって情報交流

高千穂町議会は、「開かれた議会」に向けた取り組みの一環として、facebookページを開設しました。

議会のfacebookによる情報発信は、本町議会が県内で初めてとなります。

「議会は、議員は何しよと？」という町民のみなさんの声に応えて、議員の日常の活動を報告するほか、今まで議会に関心のなかった若者層に、少しでも興味を持っていただければと思っています。

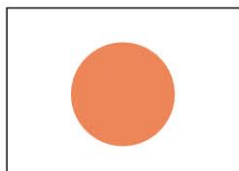


高千穂町議会 facebook

ブラウザの検索画面で「高千穂町議会facebook」を検索。または、ホームページからアクセスしてください。



TPPの交渉参加表明に関する 意見書



農林水産で3兆円の減少

3月15日、安倍首相はTPP交渉参加を正式に表明した。昨年12月から参加したカナダ、メキシコにたいして課せられた不利な条件についての報道もなされ、多くの国民が日本の参加後の交渉の行方を懸念している。TPPは、原則例外なき関税撤廃を前提としており、農業分野では、海外から安い農林水産物が国内に大量に流入し、政府試算で3兆円の生産額の減少が見込まれるなど、我が国の農林水産業が深刻な影響を受けることは明らかである。

本町の基幹産業は農林業であり、その営みにより、瑞穂の国らしい美しい棚田の風景が維持され、夜神楽などの伝統文化を育み、次代へと受け継がれてきた。TPPに参加すれば美しい風景はもろろん集落の存続も危ぶまれることとなり、国土保全に大きな影響をもたらすことは必至である。



提出先
安倍晋三殿
関係機関
内閣総理大臣

よって国においてはTPPが国民生活の根幹に関わる重大問題であることを踏まえ、聖域の確保を最優先とした守るべき国益をしっかりと守り、結果として日本の繁栄につながる交渉を進めるよう強く要望する。

高千穂地区建設業協会から

地元企業による指名競争入札について

建設業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にありますが、我々建設業は西臼杵3町の主要産業であり、雇用の確保と経済の安定、地域の活性化につながるものと考えています。

これらを踏まえ、西臼杵火葬場建設工事をはじめ、今後の公共工事を地元企業による指名競争入札となるよう要望するものです。

内容

委員会の意見



陳
情
書

ふ れ あ い バ ス



初乗り100円に値下げ



皆で乗ってくんないの～

現在、初乗り料金等は全て200円ですが、これを一部の区間を除き、100円に値下げします。また、五ヶ所線のバス停名「ときわ園」を「馬場」に、向山線・山附線のバス停名及びバス停留所「高校入り口」を「がまだせ市場」に変更するものです。

2路線で
バス停名変更

賛成全員で可決

誌井知線を 354m延長

本路線は町道「誌井知線」の終点を延ばすもので、起点・終点ともに大字上野誌井知平とし、延長が354m長くなります。

災害時の迂回路としての機能も求めるものであり、終点の取り付け位置を十分に協議研究されることを要望した。

賛成全員で可決

委員会の意見



便利がいいなるぞ～(上野・誌井知地区)

消防団の定数改正 650を600に

宮崎県町村総合事務組合の消防関係負担金の算定基礎は条约定数となつています。

本町は、団員の条约定数と実員数がかけ離れた状況であるため、このことを総合的に勘案して、消防団の定数を現行650から600人に改正します。

なお、本町が事務組合に支払う一人当たりの負担金額は2万1620円であり、50人減では108万円の負担減となります。

賛成全員で可決



これからも頼むばい

平成25年度

注目の

条例と予算

平成25年3月定例会で文教厚生常任委員会に付託された条例制定議案5件・条例改正議案2件・特別会計予算議案5件、計12件について審査を行いましたので、町民が注目・目玉となる条例と予算をお知らせします。

委員会の意見

本町出身者で、現在及び本年度以降、医学部に進学し、高千穂町立病院に勤務する意思のある方に奨学金制度の条例を制定しました。

将来、町立病院の医師確保につながり、医療体制の充実に寄与することを目的としています。

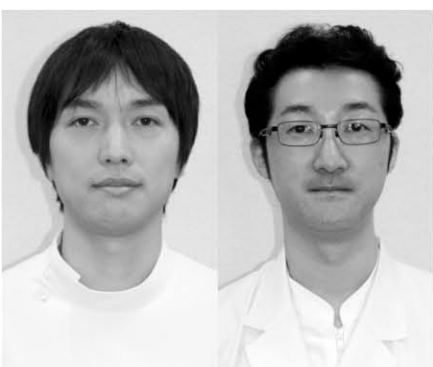
主な内容は、月額10万円の奨学金を、医学部を卒業するまでの6年間で、入学資金の2分の1の範囲で、100万円を限度に貸し付けます。

本町の町立病院に3年間勤務したときは、奨学金全額を返済免除とします。

委員会の意見

条例は、議会からも要望をした経緯があり、本町出身者が制度を利用し、町立病院に1人でも多く、医師確保につながることを期待する。

全員賛成で可決



(内科)工藤先生 (外科)尾崎先生

町民のために
よろしくお願いします。

医療器具購入費4962万円の主なものは、手術室の医療器具洗浄機・腹腔鏡及び手術用モニターなど、テレビモニターを見ながら、胃や腸の切除・胆のう摘出手術などを行うことで患者の肉体的・精神的軽減につながります。

医師確保は大変厳しい状況であるが、今後も関係機関と連携を取りながら町立病院が西臼杵地域の中核病院として役割・位置づけを果たすためにも、なお一層の努力を要望した。

全員賛成で可決

最先端の

手術器具を購入

―町立病院事業予算―

委員会の意見

医師体制は、内科・外科・眼科の医師が異動となり、内科に工藤先生・外科に尾崎先生が赴任され、常勤医師9人と非常勤医師で診療します。

眼科医師が4月から週2日の診療体制になりましたが、常勤体制に戻してもらいようお願いします、引き続き透視医師を含めた医師確保に継続して努力します。



ゴールできたぞ〜！(老人クラブスポーツ大会)

国保 1億円を 繰り入れ調整

国民健康保険特別会計 予算は21億370万円、前年度比0・19%の増、国保加入世帯2345世帯、被保険者数4265人を算定基準としています。

保険税収は3億513

5万円、不足については基金1億円を繰り入れ、調整を図っています。基金は、25年度当初で1億8419万円になります。

平成24年度、本町1人当たりの医療費は、36万

委員会の意見

基金を取り崩していけば、あと2年で基金がなくなるので、医療費の抑制を図るために特定健診の受診率を高め、関係機関と連携を密にし、医療費の適正化に努めていくことを要望した。

賛成全員で可決



介護保険事業予算は13億2021万円、歳出の主なものは、保険給付費12億2128万円、要介護者や要支援者が自宅介護、施設介護などのサービスです。

地域支援事業費は、3271万円、高齢者の生活状況確認業務・デイサービス事業・介護予防事業・施設支援事業が主なものです。

委員会の意見

介護サービス事業所の充実を求めて、町民からさまざまな要望があり、十分な対応と、利用者にとって必要なサービスが適切に提供され、円滑な事業を遂行することを要望した。

全員賛成で可決

一人当たり保険料は 3万円以上！

委員会の意見

後期高齢者医療費は、1億6588万円です。本町には、後期高齢者に該当する75歳以上の方が本年度2970人で、昨年と比べ30人ほど増加し、年間1人当たりの保険料は3万3351円です。

ジェネリック医薬品の普及推進に力を入れ、被保険者の健康づくりと、健診率のアップを図り、医療費の適正化に努めることを要望した。

賛成全員で可決



AKBには負けんばい！(高齢者のサロン事業)

一般質問

しんから聞くばい!!

町長に4人が質問

一般質問は議員の日常活動や考え方に基つき、町長もしくは教育委員長に対する質問の要旨をまとめ、指定日までに議長に通告します。

1人の制限時間は60分一問一答方式で町長などの基本方針をたずねるもので町政全般について自由な質問が許された議員の権利です。

本町の平成24年定例議会の平均質問者数は5人で、県内の町村議会の中では一般質問が多く、活発な議論をしています。

議会だよりは、紙面が限られているので原稿は1人600字以内に制限しています。

町民のみなさんの傍聴をお待ちしています。



佐藤久生議員

問

行政改革の一つとして職員数は年々削減されているが、町民のニーズはますます多様化し、対応が厳しくなっている。

これは、新卒者の場合、異業種の経験がなく、役場では公務員以外の仕事を覚える機会が非常に少ないためである。

異業種を体験することにより、人・世間を知り、より幅の広い見識のある人間に育つと考える。

できるだけ多くの町民のニーズに応えられるように、新規採用職員の異業種研修はできないか。

町長 行政改革の推進に伴い、職員数は平成19年度と24年度を比較すると18人の減となっている。

逆に、業務は権限移譲などにより増加傾向にある。

新規採用職員の異業種研修を

町長 提言を参考に実施

り、少子高齢化など、地た活力あふれる地域づくり、自治体を取り巻く環境を実現していくことが必要とされており、行政に要請されており、研修の充実強化は重要な課題である。

職員一人ひとりには、現在行っている研修以外にも提言されたことを十分参考にして、実施し力が必要である。

自治体の特性を生かし



こげな研修も必要ばい!!



女性が少しは安心たい (産婦人科診療所予定地)

問

今日、どんな田舎でも多種多様な犯罪が発生する状況である。

目撃者のいない事件では、警察でさえ防犯カメラ無しには事件の解明が難しいのも事実であり、防犯カメラが一番の役割を果たしている。

本町にも年間100万人以上の観光客が訪れており、町民やこれらの人々の「安心・安全」には



飯干清喜議員

町内各所に防犯カメラの設置を町長 時期を見て検討する

防犯カメラの設置が重要と考えるが、本町は取り組むか。

町長 防犯カメラが犯罪の抑止や解明に大きな役割を果たしていることは認識している。

しかし、本町が比較的安全な町であることや、町民のプライバシー保護の観点からも、抵抗がある方も多く、考え、現時点では設置の予定はない。しかし、事件が起きて

健康増進専門員の配置を町長 新たな雇用は困難

問 温水プール横に各種トレーニング機械が設置されているが、

からでは遅いということもあるので、時期を見て検討したい。

町長 温水プール内には、12種類、18台の機器がある。

体育館なども含めて有効活用を図るが、専門員の新たな雇用は困難である。

町長 ほとんど利用されていない。

周知が足りないことと、指導員がいらないことが原因ではないか。

こうした現状を考え、各地区老人会などでも健康運動の指導ができる専門員がほしい。

産婦人科診療所への対策・方針は町長 可能な限りの支援を行う



富高友子議員

問 医師制度導入で過疎地域の公的医療機関に医師が不足し、地域医療が疲弊している。現在は産婦人科施設が

なく、妊婦は延岡や熊本まで通い受診していた。長年の夢であった産婦人科が町内に開設されることは、西臼杵にとって吉報であり、通院時間も解消され、町民にとって大変喜ばれることである。

地域医療は町民みんな

町長 医師不足が年々深刻化している中、このたびの井上病院の申し出にありがたい思いで誘致に取り組んだところである。

たばこ耕作組合跡に診療所を開設し、当面週2日の診療を行う。

診療開始は施設改修後の7月頃になる予定で、妊婦検診、婦人科健診のほかには婦人科診療なども

日之影町、五ヶ瀬町の皆さんにも受診していただき、保障基本額を上回る実績を残すことが一番の支援策と思っている。

広報活動やマスメディア活用など、可能な限りの協力・支援を行い、女性の皆さんの安心・安全の確保と利便性の向上に努める。

追跡

レポート

とき こつ
あん時ん事は
どげなった？

議会では、毎定例会で多くの議員が、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求めています。

行政サービスの向上を図るため、質問した事項に町当局がどう取り組んでいるのかを追跡調査しました。

産婦人科7月に開設 (毎週2回診療)

昨年9月に延岡市内の産婦人科医院より、診療所を開設したいとの申し入れがあり、今年3月末に閉鎖される高千穂地区たばこ耕作組合の、事務所を改修し、7月開業をめどに開設されます。医師、看護師、事務職員各1名を配置し、お産はできませんが週2回診療を行います。

2003年3月議会
3町で解決せよ
富高 友子議員

2006年6月議会
救急隊と助産師で搬送を
工藤 博志議員

2006年12月議会
妊婦さんの安心・安全
富高 友子議員

2008年9月議会
産婦人科の設置を
岡部 玉恵議員



大丈夫よ。安心して



奈須克喜議員

道の駅売り場拡張を 町長 自販機の移動でスペース確保

問 道の駅の物産館は平成15年3月にオープンし、今で丸10年を経過、安定した経営を続けている。

ここ数年加工品の出荷が増加し、商品を並べるスペースが狭く、売場の工夫や店舗外の利用などを研究する必要があるのではないかと。

町長 ①館内からの見通しが悪いと、防犯上、自動販売機の設置場所をイベント広場側に移動する。

軒下に空きスペースができるので、商品が混み合う時期には移動式販売台の館外設置も検討したい。



売り上げものびるぞー(道の駅)

舗内のトイレの臭い解消も含め、必要な箇所の点検を行いたい。

町長 道の駅の今後、消防幹部会で検討している。

問 昭和26年に開設し、平成20年3月に閉鎖、5年が経過している。

安全面、維持管理において、町として今後どう考えているか。

町長 町営プールは、現在防火タンクとして機動分団が管理している。

周辺地区に40リットルが役場と警察署に、また、消火栓も7カ所設置されており、当時と状況が変わっている。

子どもの安全面も配慮して、消防幹部会で検討していく。

よろしく
お願いします
(選任同意)



S28年2月7日生
須藤美津子氏

任期(自 H25.4.26
至 H29.4.25)

西臼杵郡公平委員会委員

おめでとうございます



熊埜御堂勝彦氏



飯干清喜氏

全国町村議会議長会

自治功労者表彰

議員として15年以上在職者

シリーズ 走舗

● 後藤等商店 ●



愛車と二代目の早さん(昭和30年)



初代の等さんと家族・お手伝いさん(昭和40年)



昂史さん、守史さん、いすみさん
早さん、ケサ子さん

初代の後藤等さんは熊本県白水村に生まれ、昭和2年、岩戸に移住され土呂久鉦山に運転手として勤務されました。岩戸笹ノ戸、日の出屋のツギさんと結婚され、昭和14年に古着屋を開業されましたが、岩戸大災に遭い、昭和16年に現在地に後藤等商店として、

現在三代目の守史さん、福岡で会社勤めをしていた長男の昂史さんが帰郷され、四代目として父子で建材店を、祖母のケサ子さんと母のいすみさんが金物・家庭用品店を営んでいます。最近では商売も厳しい時代になりましたが、地元の人々に少しでも利用していただきたいと頑張っています。

どうぞ傍聴席へ

次の定例議会は6月10日開会予定です。

傍聴の申し込みは、お気軽に議会事務局にお尋ねください。

TEL73-1219

(議会事務局直通)

編集後記

今年は桜の開花が平年より10日ほど早く、国内外では政治・経済が激しく変化しています。

安倍政権の下、円安、株高が進んでいます。景気回復の実感がわいてきません。

3月15日、安倍首相はTPP交渉参加を正式に表明しました。

本町の基幹産業は、水稲・畜産を幹とした農業で、深刻な影響を受けることは明らかです。

結果として、国益をしっかりと守り、日本の繁栄につながる交渉に期待したいです。

発行責任者

議長 富高健一郎

議会報編集委員会

- 委員長 奈須 克喜
- 副委員長 佐藤 久生
- 委員 富高 友子
- 委員 戸高 清次
- 委員 坂本 弘明
- 委員 馬原 英治